

機械システム調査開発

1 - D - 5

シニア就労事業者支援プラットフォームに関する戦略策定

報告書

令和2年3月

一般財団法人 機械システム振興協会

一般財団法人 ニューメディア開発協会

序

現在、ソサエティ 5.0 やコネクティッド・インダストリーなどが議論されており、我が国の技術・経済社会は大きな変革期を迎えております。こうした中で、新技術や新システムを社会に導入するためには、技術を検討するだけでなく、経済社会の変革のあり方を検討し、イノベーションのための戦略を策定することが重要です。こうした戦略を策定するため、一般財団法人機械システム振興協会では、平成 26 年度から、外部の関係組織の皆様とともに「イノベーション戦略策定事業」を進めてきました。

この事業の一環として、一般財団法人ニューメディア開発協会に委託して、「シニア就労事業者支援プラットフォームに関する戦略策定」のプロジェクトを実施しました。これは、我が国で高齢化と労働力不足が進展する一方で、働く意欲が有り、経験や知識に豊み健康で体力のあるシニア人材が数多くいることに着目し、仕事と人材とのマッチングを情報システムの導入を通じて効率化することにより、シニア人材の就労の機会を増やす戦略を策定するものです。これは、シニア人材の生きがいにも役立つことが期待されます。

この中で、多様な分野の関係者とともに弊協会も参加して議論・検討を行いました。また、弊協会に設置しております「機械システム開発委員会」(委員長：東大名誉教授 大場善次郎 氏)の指導・助言を受けました。

この成果が、機械システムによる経済・社会の変革に寄与することとなれば幸いです。

令和 2 年 3 月

一般財団法人機械システム振興協会

はじめに

我が国においては、高齢化と労働力不足が進展する中で、働く意欲があり、経験や知識が豊富で、健康や体力もあるシニア人材が数多く存在します。こうした中、能力と意欲のあるシニア人材の就労を支援することは、我が国経済の活性化に役立つのみならず、シニア人材の生きがいにも役立ち、その必要性は高いと言えます。

一方で、シニア人材は均質ではなく、多様なため、シニア人材と仕事とのマッチングには、独特の困難性を有しています。すなわち、シニア人材は、現役時代のようにフルタイムで働くのではなく、働きたいときに働きたいところで働く希望を有しており、その能力・経験も多様なため、就労スタイルは「モザイク型就労」になることが指摘されており、これに適したマッチング業務が必要になっています。

シニア人材就労のマッチングについては、全国各地のシルバー人材センター・生涯現役促進地域連携協議会・人材紹介/派遣会社など既に就労マッチング業務を行っている機関に加え、OB 人材の就労斡旋を検討している企業なども参入しつつありますが、その際、情報システムを活用してマッチング業務を効率化することが有意義と考えられます。

このような中、当協会では、令和元年度に一般財団法人機械システム振興協会の委託を受けて、「シニア就労事業者支援プラットフォームに関する戦略策定」事業を実施しました。

本事業では、「高齢者の就労」を促進するため、高齢者の就労促進に関係する企業・団体が利用するマッチング用情報システムの可能性とその利用促進のための方策、さらには高齢者就労をより一層促進するための方策等について検討を行いました。

本事業の成果が、今後のシニア層の就労を促進し、人生 100 年時代における我が国の活力向上に資することができれば幸いです。

令和 2 年 3 月

一般財団法人ニューメディア開発協会

目 次

序

はじめに

事業概要

1. 事業の目的	1
2. 事業の実施体制	2
3. 事業の成果	5
4. 今後の展開	5

本編

第1章 事業の背景

1.1 人生100年時代の到来とシニア世代就労の必要性	7
1.2 シニア世代就労の支援体制と課題	7
1.3 シニア就労のための情報システムの活用事例	9
1.4 モザイク型就労支援をめざす「GBER システム」の開発	9
1.5 シニア就労支援の必要性	12

第2章 実証事業の実施内容

2.1 実証事業の事業計画	13
2.2 実証事業の実施状況	21

第3章 実証事業の結果分析

3.1 GBER 実証事業への参加者の特性	34
3.2 シニア人材の情報リテラシー分析	36
3.3 熊本県 GBER 実証事業の目標達成状況と未達成理由 （（一社）夢ネットはちどり）	39
3.4 埼玉県 GBER 実証事業の目標達成状況と未達成理由 （（公財）いきいき埼玉）	43
3.5 GBER および操作研修に対する参加者（シニア人材）の評価	45
3.6 GBER に対する管理者（マッチング機関）の評価	47
【参考】KDDI によるトクイのカケハシ実証実験結果分析	48

第4章 GBER 普及促進に向けた課題	
4.1 GBER の機能面・運用面の改善	51
4.2 シニア人材の情報リテラシーへの対策	53
4.3 GBER 普及促進に向けた課題	58
第5章 シニア就労促進に向けた課題	
5.1 シニア就労促進の課題（総論）	62
5.2 多様な情報システムの組み合わせ	62
5.3 チームによる就業促進とチームリーダーの活動支援	63
5.4 シニア世代の情報リテラシーの向上	63
5.5 マッチング機関のマネジメント能力の向上	64
5.6 シニア世代が就業しやすい仕事の切り出し	65
5.7 地域を超えたマッチングの推進	66
第6章 まとめ	67
資料編	
資料1．統計データ	資-1
資料2．シルバー世代アンケート調査	資-10
資料3．操作マニュアル	資-18
資料4．利用者アンケート票	資-75